

創つくるる

vol.161

令和3年1月1日発行

ごあいさつ	1
特集「勝草橋」に思いを巡らせて	3
現場紹介	5
トピックス	9
防災日誌	14
協会だより	15



水揚げ金額全国1位の焼津漁港

焼津漁港は、カツオ・マグロの遠洋漁業の基地として有名です。

また、漁港の中の波が静かなため、安全に水揚げができ、冷蔵庫や加工場などの施設が整っています。

令和元年の焼津漁港の水揚げ量は17万2千トン（全国2位）で、水揚げ金額は449億円（全国1位）を誇ります。

表紙の写真（令和2年3月撮影）は、静岡県焼津漁港管理事務所から提供していただきました。

謹賀新年

2021



一般社団法人

島田建設業協会会長

朝倉 純夫

令和3年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は会員並びに関係者の皆様方には、当協会の事業活動に対しまして、ご理解と多大なご協力を賜わり、心より御礼を申し上げます。

私自身としましては、会長職という重大な任に就いて、初めての新年を迎えております。

また、旧年中は当協会の会長職のほか、静岡県建設業協会の理事職を承ることで、さらに幅広い活動に参加させていただく機会が得られ、建設業界がおかれた現状や今後取り組むべき課題など、多くのことを学ぶ貴重な年でありました。

さて、改めて昨年を振り返ってみますと、新型コロナウイルスの影響が至る所に発生し不透明感が続いています。

さらに、7月の豪雨では全国各地で多くの人命や家

屋への被害のほか、ライフライン、地域の産業等にも甚大な被害をもたらし、加えて、8月の記録的な猛暑など異常気象が続きました。

そのような厳しい状況ですが、建設業は、我が国の国土づくりの担い手であると同時に、地域の経済や雇用を支え、災害時には最前線で地域社会の安全・安心を確保するなど、「地域の守り手」として、国民生活や社会経済を支える上で重要な役割を担っています。

しかしながら、長年に亘る建設投資の大幅な減少と受注競争の激化等により、建設業の経営を取り巻く環境は厳しく、担い手の高齢化や若手入職者の減少といった構造的な問題が生じています。

地域の安全・安心の守り手であり、地方創生の主体でもある地域建設業が、その社会的使命を引き続き果たしていくためには、健全で安定した経営を継続する必要があります。安定的・持続的な事業量の確保と中・長

期的な担い手確保が不可欠です。

昨年10月に建設業法が改正され、「建設業の働き方改革の促進」「建設現場の生産性の向上」「持続可能な事業環境の確保」を一層推進するためにも、会員企業や行政・関係団体の皆様と緊密な連携を図りつつ、何よりも良質な建設サービスの提供に努めることにより「魅力ある地域建設業」の持続的発展に向けて、精一杯努力してまいります。

新型コロナウイルスの感染拡大は、そう簡単には終息しそうになく、「ウィズコロナ」の状態がしばらく続くとも言われています。

会員企業をはじめ関係の皆様には、感染防止にご留意いただきますとともに、今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



一般社団法人
島田建設業協会副会長

山田 壽久

新年、あけましておめでとうございます。
協会会員の皆様方におかれましては、穏やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年一年間も、協会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は年初より新型コロナウイルスの発生、感染拡大により、緊急事態宣言が発動され、様々な場面で大きな影響がございました。建設業の現場におきましても、感染拡大防止の施策が講じられておりますが、まだまだ終息には時間が掛かるものと思われれます。また、今年度予算につきましても、不透明な点が多く、公共工事への厳しい予想もございます。

ただし、コロナ禍におきましても、自然災害は絶え間なく発生しており、「令和2年7月豪雨」では、熊本を中心に多くの方が犠牲となりました。防災・減災のための工事の必要性は増しており、また、災害復興に携わる地域の建設業者の重要性は変わることはありません。

その様な中、建設業に従事する若年層の減少は切実な課題であり、業界をあげて、魅力を発信していかなければなりません。新3K「給与」「休暇」「希望」を実践できるように、生産性向上につながる施策を、業界全体で構築するよう知恵を出していきたいと思っております。皆様方のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、良い年になります事をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人
島田建設業協会副会長

鈴木 徹

新年明けましておめでとうございます。

とりわけ昨年は「新型コロナウイルス」で大変な一年でした。飲食店の様に直接の売上減収とはならずとも、全体の税収が下がれば必ず次期予算額に影響が出ます。春頃にはワクチンによって収束するのではと云う楽観論もありますが、有名な「スペイン風邪」の時は3年かかったそうです。

いずれにしても、何万もの未知のウイルスが存在する以上、周期的なパンデミックは今後も必ずありますので、常にその対応を協会もせねばなりません。まずは「リモート会議」の構築を急ぐべきでしょう。

次に業界への若人雇用の促進に欠かせない「働き方改革」ですが、4週8休すれば工事点数が上がる云う事よりも、根本的に労働生産性が上がるような「改革」を検討すべきだと思います。

一例を上げますと、災害復旧工事では未だに40kgの間知ブロックを使用していますが、腰痛防止の新工法や自立式ブロックの復活等々、作業員の高齢化や未熟な若者に考慮しながらも作業効率を上げる対策が必要です。

こうした現場の声をもちと行政やコンサルに訴える良い機会が、各行政機関との「意見交換会」だと思います。

コロナだけでなく「鳥インフル」への対応準備を怠らず、オリンピック開催の年でもあり、本年が皆様方にとりまして希望に満ちた良い年となりますようご祈念申し上げます。



一般社団法人
島田建設業協会副会長

梶山 基

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方には、日々協会運営、事業活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、国内でも緊急事態宣言が発令されるなど、未曾有な危機に直面致しました。東京オリンピック・パラリンピックの延期をはじめ、移動や催事の自粛、「戦後最大の危機」とも称される経済の落ち込みなどにより、新たな時代、「令和」初めの興隆の機運から一変し、人々の日常に多大なる不安を与えております。

昨今叫ばれております「新しい生活様式」において、特にテレワークの普及は、従来の働き方からの意識改革を考えさせられるきっかけともなりました。働き方への意識改革については、我々の業界にとっても、3年後に迫った「働き方改革関連法案」の猶予期間満了に向け、本腰を入れて取り組んでいく必要があります。特に若い世代の確保が早急な課題となっておりますが、業界の魅力を発信し、就労環境の改善を促進し、「新3K」の確立を目指していかなければなりません。担い手確保という課題を克服するためにも、発注者には適正な工期設定や施工時期の平準化等を求めていると思っております。

結びに、本年も協会のますますの発展のため、副会長としての責務を果たしていく所存です。引き続き皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

「勝草橋」

思いを巡らせて……

日本遺産に認定

藤枝市・静岡市で共同申請を行った「日本初「旅ブーム」を起した弥次さん喜多さん、駿州の旅〜滑稽本と浮世絵が描く東海道旅のガイドブック（道中記）〜」が、令和2年度の日本遺産に認定されました。

日本遺産とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として認定する文化庁の制度です。世界遺産が文化遺産の保護や保存を目的に認定されるのに対し、日本遺産は有形、無形に関わらず地域にある様々な文化資源を総合的に活用し、地域の活性化を図ることを目的としています。

今回の日本遺産認定を記念して、瀬戸川に架かる藤枝市内の橋「勝草橋」にス

ポットを当ててみたいと思います。勝草橋の高欄には、この橋の歴史や藤枝の歴史が記されており、まさしくこの地区の「ストーリー」となっています。一部を抜粋してご紹介します。

勝草橋の歴史

勝草橋周辺は東海道の渡河地点であり、江戸時代には川越しが行われた。

明治時代になり明治三年（一八七〇）五月には川越しが廃止され、以後瀬戸川では渡し船と仮橋の二つの方法によって通行が行われるようになった。

その後地元有志から本格的な橋の建設を求める請願が静岡県に出され、明治八年（一八七五）十二月二十六日に初代の勝草橋が誕生した。勝草橋は長さ五十二間、幅二間の木橋で、橋の中央には馬除け場が設けられていた。

昭和になって交通の近代化が進むと、勝



昭和7年に完成した二代目の勝草橋（藤枝市郷土博物館所蔵）



志太側から見た勝草橋
（大正時代）



勝草橋遠望

明治43年の瀬戸川水害の後、橋が頑丈になり、カワクラや蛇籠もたくさん配備された。



現在の勝草橋

勝草橋の名前の由来

明治八年（一八七五）十一月に初代の勝草橋が瀬戸川に架けられ開橋となった。勝草橋という名前は旧幕臣の伊佐新次郎岑満（いさしんじろうみねみつ）が付けたものといわれる。

勝草橋の名前の由来は二つの説が伝えられている。一つはむかし田中城の兵が付近の河原で合戦して勝利を得たことから、勝軍（かちいくさ）橋といっていたのが縮まって、勝草橋になったという説である。もう一つは志太という地名が植物のシダ（羊歯）の読みと同じで、シダの異名を勝草と称することから志太橋という意味で勝草橋になったという説である。

草橋も木橋から架け替え不要な鉄筋コンクリートの橋へと変わることになる。昭和七年（一九三二）七月三十一日に鉄筋コンクリートの新橋が竣工し、当時の新聞には「東海道の名橋 勝草橋の竣工 藤枝町の偉観」と紹介された。勝草橋は藤枝のシンボリックな存在とされ、橋上はお祭りや行事などの舞台となった。

しかしおよそ七十年もの間藤枝の近代化とともに歩んだ勝草橋も老朽化が進み平成十二年（二〇〇〇）十月には架け替えのためその役目を終え、平成十五年（二〇〇三）七月に現在の橋に生まれ変わった。

瀬戸川の徒渡り（かちわたり）（説明版）



田沼街道（説明版）



勝草橋より志太を望む



昭和初期



大正11年

紙面の都合で省略いたしましたが、高欄には他にも藤枝の歴史が刻まれています。

皆さんもこれを機会に、現在の「勝草橋」を歩いて渡って、江戸、明治、大正、昭和そして平成と、時代の移り変わりに思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。



（志太豊 所蔵）



建設中の二代目勝草橋（藤枝市郷土博物館所蔵）

紹介

令和2年度(一)善左衛門藤枝停車場線舗装補修工事(舗装打換え工)

【株式会社 エコワーク】

● 工事概要 ●



工事名	令和2年度(一)善左衛門藤枝停車場線舗装補修工事(舗装打換え工)
工事箇所	藤枝市大洲地内
工期	令和2年7月22日～令和2年10月30日
施工者	株式会社 エコワーク
発注者	静岡県島田土木事務所
現場代理人	鈴木 広一郎
工事概要	施工延長 109m
	基層工(シックリフト工法) 761㎡
	表層工 761㎡



施工中

工事のポイント

本工事では、ICT施工技術を活用して工事を完了させた。

地上型LSによる起工測量、3次元MC切削機による施工、ICT技術を用いた出来形管理等の施工管理や3次元データの納品を実施した。

自社の新たな取組みとして、事例の少ない3次元MC切削機による施工と地上型LS・移動式LSの優位性の比較にも挑戦した。



合材敷均し



使用機器

現場

令和元年度（一）蔵田島田線「暮らしを守る道」 緊急対策H（道路改築）工事（道路工）

【株式会社 丸川組】

● 工事概要 ●



着手前

工事名	令和元年度（一）蔵田島田線「暮らしを守る道」緊急対策H（道路改築）工事（道路工）	
工事箇所	藤枝市大久保地内	
工期	令和元年10月1日～令和2年7月10日	
施工者	株式会社 丸川組	
発注者	静岡県島田土木事務所	
現場代理人	長谷川 浩己	
工事概要	施工延長 L=256m	
	コンクリートブロック積1	185㎡
	コンクリートブロック積2	71㎡
	ボックスカルバート工	8m
	高密度ポリエチレン管	28m



完成



● 工事施工箇所



ボックスカルバート設置

工事のポイント

本工事において、ボックスカルバートおよび、その取合構造物の施工あたり、仮設排水管を設置したが、地下水も多く、降雨後の増水が時間差で発生するため、水替えに苦労しましたが、無事施工することが出来ました。



着工前



完成

紹介

平成30年度森林環境保全整備京柱線3工区工事

【三村建設株式会社】

● 工事概要 ●



着手前

工事名	平成30年度森林環境保全整備京柱線3工区工事
工事箇所	島田市川根町身成地内
工期	平成31年3月28日～令和2年2月18日
施工者	三村建設株式会社
発注者	静岡県志太榛原農林事務所
現場代理人	岡埜谷 暢孝
工事概要	
施工延長	530m
幅員	4m
掘削工	2,296m ³
盛土工	2,964m ³
植生工	2,560m ²
コンクリート路面工	297m ²



完成



伐木作業

工事のポイント



この林道は、島田市の犬間から川根町上河内につながる林業専用道です。降雨により地耐力が得られにくい為、曝気及び良質土入れ換え等により支持力確保をしながらの施工であった。



路盤工



舗装工

現場

令和元年度二級河川坂口谷川地震・
高潮対策河川事業(防災・安全交付金)工事(水門本体工その3)

【大石建設株式会社】

● 工事概要 ●



着手前

工事名

令和元年度二級河川坂口谷川地震・高潮対策河川事業(防災・安全交付金)工事(水門本体工その3)

工事箇所

牧之原市細江地先

工期

令和元年9月2日～令和2年8月31日

施工者

大石建設株式会社

発注者

静岡県島田土木事務所

現場代理人

田邊 久徳

工事概要

施工延長
L型擁壁工

L=40m
788㎡



工事施工箇所

完成



鉄筋組立状況

工事のポイント



本工事は坂口谷川水門本体工の取付擁壁工事である。
施工時に第三者機関安全衛生コンサルタントによる安全パトロールを実施し安全に細心の注意を払い施工しました。



労働安全衛生コンサルタント

TOPICS

～こんな動きがありました～



島田土木事務所長との面談を実施

7月8日(水)に島田土木事務所の佐藤所長、三倉次長、北堀次長と正副会長による面談が行われました。

面談では、緊急時の維持管理の対応や、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う総合評価落札方式による発注などについて話し合いがなされました。

また、土木事務所からは国道473号の整備状況などについて説明がありました。



猛暑の中、「道路愛護運動」に取り組む

8月の「道路愛護月間」には、市町や住民、ボランティアが参加し、安全で快適な道路環境を確保することを目的に道路愛護運動が展開されています。

当協会においても、会員が道路除草やカーブミラー・ガードレールの清掃などに取り組みました。猛暑の中、大勢の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。



役員会において島田労働基準監督署による労働災害や労働時間等の説明会を開催

8月26日(水)に開催した役員会において、島田労働基準監督署の野元署長に講師をお願いして、最近の労働災害の状況や、労働基準法の改正等に伴う時間外労働の上限規制の適用などの労働時間に関する説明をしていただきました。



DVDセミナーを開催

静岡県土木施工管理技士会島田地区は、8月28日(金)に島田建設業会館において、万全な新型コロナウイルス感染症予防対策の下、DVDセミナーを開催しました。

セミナーは「施工事例から学ぶ現場の創意工夫」を題材に行われ、参加者は熱心に受講していました。

なお、新型コロナウイルスの影響で1回あたりの受講者を少なくしたため、9月18日(金)にも同じ内容のセミナーを開催しました。





令和2年度静岡県優良建設工事表彰を多数の協会員がめでたく受賞

令和2年度静岡県優良建設工事表彰式が開催され、優れた成績を収めた優良工事や優良技術者等の当協会員が多数受賞しました。

おめでとございました。

8月7日(金) あざれあ(静岡市)

交通基盤部長表彰(土木)

- ・優良技術者部門
 - 永島 正哉(大河原建設(株))
 - 岡田 聡史(株)グロージオ)
 - 馬場 清人(株)梶山組)
 - ・地域貢献工事部門
 - (株)橋本組
 - ・ICT優良工事部門
 - (株)橋本組
- 交通基盤部長表彰(建築・設備)**
- ・優良工事部門
 - 三井住友・河津・グロージオ特定建設工事共同企業体



9月17日(木) 島田市金谷生きがいセンター

(夢づくり会館)

島田土木事務所長表彰

- ・優良技術者部門
 - 杉田 満義(株)エコワーク
 - 谷口 智巳(株)山田組
 - 大坪 由政(本橋建設(株))
 - 上井戸真次(株)鈴竹
 - ・安全工事部門
 - (株)鈴木土建
 - (株)木村組
 - ・地域貢献部門
 - 相良建設(株)
 - ・ICT優良工事部門
 - (株)原川土木
- 島田土木事務所長表彰(建築)**
- ・優良工事部門
 - 大河原建設(株)
 - ・優良技術者部門
 - 山田 明政(株)杉山工務店
 - 焼津漁港管理事務所長表彰
 - 優良技術者部門
 - 石原 哲哉(株)橋本組
 - 御前崎港管理事務所長表彰
 - 地域貢献部門
 - (株)木村組
 - (株)加藤組

志太榛原農林事務所長表彰

- ・優良工事部門
 - (株)木村組
- ・優良技術者部門
 - 清水 克弥(株)山田組
 - 植田 雄介(相良建設(株))
 - 小田切勝志(株)柳澤組
 - 立林 拓真(株)特種東海フォレスト
- ・地域貢献部門
 - 三村建設(株)
 - (株)グロージオ
 - (株)丸紅



令和2年度静岡県優秀施工者知事表彰を受賞

建設現場で働く優れた建設技術者技能労働者に贈られる知事表彰を当協会から2名の方が受賞され、9月11日(金)に静岡市産学交流センターで開催された「建設産業構造改革推進のつどい」の席上で表彰されました。

- 戸塚 聖治(大河原建設(株))
- 落合 正典(株)山田組



令和2年度「建設マスター」、 「建設ジュニアマスター」を受賞

建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事し、特に優秀な技能・技術を持つ方を顕彰する「優秀施工者国土交通大臣顕彰」（建設マスター）とすぐれた青年建設現場従事者を顕彰する「青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰」（建設ジュニアマスター）について、当協会から2名の方の顕彰の決定通知が9月14日付けでありました。なお、顕彰式は新型コロナウイルスの影響で中止となっています。

建設マスター

見崎 俊夫 岡村建設工業(株)



建設ジュニアマスター

前島 快仕 岡村建設工業(株)



安全講習会を開催

島田建設業協会は、島田土木事務所、志太榛原農林事務所、焼津漁港管理事務所、御前崎港管理事務所との共催により、9月17日(木)に島田市金谷生きがいセンター(夢づくり会館)において、優良建設工事表彰式(所長表彰)に引き続き「安全講習会」を開催しました。講習会では、島田土木事務所の大箸検査監から「工事の安全対策等について」説明があり、工事事故を防止するよう指示がありました。



ふじのくに建設産業 働き方改革推進大会に参加

静岡県等が主催する大会が10月12日(月)に静岡市産学交流センターにおいて開催されました。

大会の中で、働き方改革取組企業による事例発表が行われ、島田建設業協会の(株)丸紅が、新入社員確保・育成や女性も活躍できる会社づくりに向けた取組事例などを発表しました。



労働災害防止に貢献した個人、事業場が栄えある受賞

建設業における労働災害防止に長きにわたり貢献した当協会員が、10月16日(金)に静岡労政会館で開催された第47回静岡県建設業労働災害防止大会において表彰されました。おめでとうございます。

建災防本部長表彰

優良賞 大原建設(株)

建災防静岡県支部長表彰

事業場賞 岡村建設工業(株)

事業場賞 (株)丸紅組

事業者賞 (株)村田組

推薦元 山岸建設(株)

功労賞 青島 利浩 大原建設(株)

功績賞 富永 英之 (株)原川土木

功績賞 小林 徹也 (株)杉山工務店

職長賞 榎田 昌男 (株)杉山工務店



島田土木事務所との意見交換会を開催

11月10日(火)に島田土木事務所との意見交換会を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者は最小限とし、土木事務所からは佐藤所長、北堀次長ほか幹部職員が、協会からは正副会長と事務局長が参加しました。

会議では、協会が提出した意見・要望等について、土木事務所と忌憚のない意見交換を行うとともに、情報や意識の共有に努めました。



志太榛原農林事務所との意見交換会を開催

島田土木事務所との意見交換会に引き続き、同日11月10日(火)に志太榛原農林事務所との意見交換会を行いました。

志太榛原農林事務所からは望月所長、野地農山村整備部長ほか幹部職員が、協会からは正副会長と事務局長が参加しました。

会議では、協会が提出した意見・要望等について、農林事務所と意見交換を行いました。



道路啓開訓練を視察

南海トラフ地震により、建物倒壊や土砂災害など大規模災害が発生したことを想定した訓練が11月18日(水)に静岡市清水区の清水港興津埠頭埋立地において開催されました。

今回は、清水建設業協会や関係行政機関が、道路上の障害物を撤去し緊急車両が通行できるように道路啓開を行う実働訓練を実施しました。



島田工業高校生徒との研修会を開催

静岡県土木施工管理技士会島田地区は、11月19日(木)に島田工業高校に向いて都市工学科の生徒を対象にした研修会を開催しました。
 研修会では、工事現場の紹介や、卒業生と生徒との懇親会を行い、参加した生徒は熱心に話を聞いたり、質問をしたりしていました。



交通誘導安全講習会に参加

静岡県交通基盤部では、公共工事の円滑な施工を図るため、交通誘導員の確保が困難で、交通の安全上支障がない場合には、自家警備を試行的に導入することとなりました。

これを受け、静岡県建設業協会では、自家警備の資格取得のための交通誘導安全講習会を11月19日、20日に清水マリンドビルで開催しました。

講習会には、県中部地区の清水・静岡・島田建設業協会の協会員や協力会社の従業員が参加し、2日間にわたって講義と実技を受講しました。



国土交通省浜松河川国道事務所との意見交換会を開催

12月16日(水)に国土交通省浜松河川国道事務所との意見交換会を開催しました。

意見交換会では、同事務所から今年度の事業の執行状況などについて情報提供があり、その後、協会からの要望・要望について意見を交わしました。



災防日誌

災害防止への取り組み

日ごろは建災防安全パトロールにご理解とご協力いただいておりますが新型コロナウイルス感染症が猛威をふるった2020年、残念ながらパトロール、安全大会等も密を避けるため中止になっております。

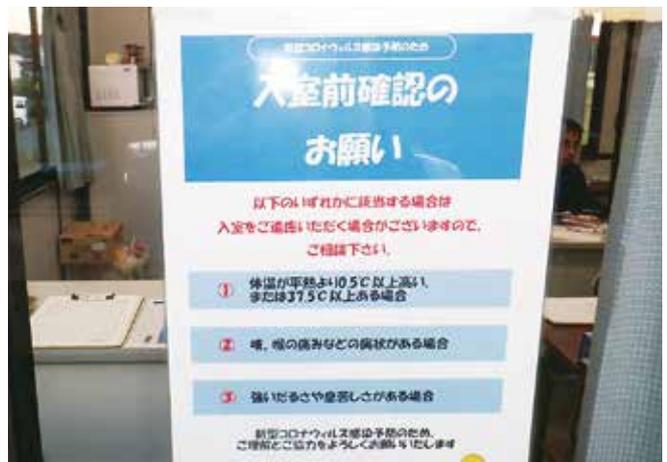
過去実施したパトロールでは現場事務所等掲示物や作業計画書など安全書類などを確認できるようになってきました。又、現場周辺では住民に周知する看板や掲示物を設置して住民との良好な取り組みがなされています。鳥田署管内でも工事区域における特定の事故が予想される箇所と、危険内容を関係者に周知させることが目的で静岡県建設工事の事故事例等を参考に工事ハザードマップを作成し作業前に元請、下請作業者に現地の問題箇所の案内等を実施して、周知させるよう今後のパトロールに役立てるよう指導して行きたいと思っております。

災害事故防止0件を目標に2021年本年も良い一年となりますように。

労働には必ず人の手が必要となります。生産性や品質はもちろん大事ですが、働く人間をおろそかにしては、何事もうまくはいきません見直す必要があるかもしれませんね。 (M・K)



安全パトロールの様子



投稿者の会社でのコロナ対策

協会だより ~協会のうごき~

●理事会

- 第3回理事会 8月26日(水) 当協会
 - ・静岡県優良建設工事表彰式 ほか
- 第4回理事会 10月27日(火) 当協会
 - ・県協会理事会の概要 ほか

●正副会長会議

- 第5回会議 10月27日(火) 当協会
 - ・今後の主要行事日程の調整 ほか
- 第6回会議 12月16日(水) 当協会
 - ・各種表彰候補者の選定 ほか

●総務委員会

- 秋の全国交通安全運動への参加
 - ・9月21日(月)~30日(水)
- 年末の交通安全県民運動への参加
 - ・12月15日(火)~31日(水)

●広報委員会

- 第3回会議 10月7日(水) 当協会
 - ・161号の企画
- 第4回会議 12月4日(金) 当協会
 - ・161号の校正

●労務委員会

- ・ふじのくに建設産業働き方改革推進大会
 - 10月12日(月) 静岡市産学交流センター

●土木・建築委員会

- 第1回会議 8月18日(火) 書面
 - 静岡県優良建設工事表彰式及び安全講習会
 - 9月17日(木) 夢づくり会館
- 島田土木事務所との意見交換会
 - 11月10日(火) 島田土木事務所
- 志太榛原農林事務所との意見交換会
 - 11月10日(火) 志太榛原農林事務所
- 浜松河川国道事務所との意見交換会
 - 12月16日(水) 当協会

●環境・災害対策委員会

- 道路愛護運動への参加
 - ・7月~8月
- 防災訓練等
 - ・県協会による情報伝達訓練
 - 8月20日(水) 全会員
 - ・災害応急対策協力者の出動要請・応諾訓練
 - 島田土木事務所 8月28日(金) 全会員
 - 御前崎港管理事務所 9月3日(水) 関係会員
 - ・道路啓開検討会 8月5日(火) 島田土木事務所会議室
 - ・道路啓開訓練 11月18日(水) 清水港興津埠頭埋立地

●建災防島田分会

- 静岡県支部建設業労働災害防止安全大会
 - 10月16日(金) 静岡労政会館
- 安全指導者研修会 12月10日(水) 静岡県男女共同参画センター
- 安全パトロール
 - ・11月18日(水) 5地区
 - ・12月17日(水) 5地区

●各種催事等

- 島田工業高校生徒との研修会(技士会主催)
 - 11月19日(水) 島田工業高校
- 交通誘導安全講習会(県協会主催)
 - 11月19日(水)~20日(金) 清水マリニビル

●今後の予定

- 令和2年度第2回総会 3月16日(火) 当協会



建退共

国が作った退職金制度、建退共に参加しませんか

福祉の増進と企業の振興のための建設業の退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与!

令和3年3月建退共の掛金が電子申請で納付可能になります!

●法律に基づき運営される国が作った制度

●建退共加入は「経営事項審査」で加点評価

●国からの財政上の支援 (国の助成により掛金の一部が免除)

特長

●掛金は全額非課税 (掛金または必要経費に算入できます)

●複数の企業間を就業しても適算して退職金を支給

●加入の手続きは簡単 (各都道府県の建退共支部で加入)

独立行政法人勤労者退職金共済機構 〒420-0857 静岡市葵区御幸町9-9

建退共静岡県支部 TEL 054-255-6846

建退共支部のホームページをぜひ、こちら下さい

建退共

検索

